



常陽中学校だより

No.4 H25.5.27

先週、一年生が宿泊学習でハチ高原へに行ってきました。天気に恵まれ、暑かったくらいです。大きな病気や怪我もなく全員無事帰ってきました。何より良かったのは学年 125 名の全員が参加できたことです。これは素晴らしいことです。さらに、みんな規律をしっかり守り、鉢伏の大自然の中でクラスの団結を高めることができ大成功でした。成功させるために一人一人が自分の仕事に責任を持って果たしてくれたお陰です。宿泊学習の目的は十分達成されました。一年生は自信を持って良いと思います。

三つの約束

今日、尼崎市 PTA 連合会の総会が開かれました。来賓あいさつで徳田教育長が次のような話をされました。まず、毎晩家で1時間以上机の前に座って学習することです。その上で保護者の皆さんは我が子と次のような約束をされてはどうでしょうか。

1 予習・復習を大切にする

復習に力を入れると学力が定着します。また、予習が習慣化すると翌日の授業が分かりやすくなり、興味・関心が高まります。

2 テストが終了後、必ず間違い直しをする

テスト前に一所懸命勉強することも大事ですが、テストの後に見直しをしておくこともそれと同じくらい大事です。少なくとも、問題用紙と答案用紙は必ずファイルして下さい。

3 得意教科を伸ばす

不得意な教科を補強することは大事ですが、得意分野を伸ばすことは自信につながります。勉強が楽しくなります。

教育実習始まる

今日から教育実習が始まります。皆さんの先輩四名です。実習生にとってこれから三週間、緊張の毎日でしょう。四人の実習生は普段、授業を受ける側です。しかし、立場が変わると状況が一変します。そこで皆さんにお願いがあります。それは四人の実習生が授業をしやすいようにしてあげてほしいのです。そのためにはどうすればよいのでしょうか？君達が先生になった場合を想像して下さい。どの様なクラスが授業をしやすく、どの様なクラスが授業をしづらいのか？

先生が授業をしていてやりがいを感じるのは活発に意見が出るクラスです。そして、この様なクラスは授業が面白くなりますので、皆さんの頭の中に自然と勉強した内容が入ってきます。以前、テスト勉強の話をしたとき、授業中の様子を思い出すことができたなら、それが一番能率的な勉強方法だと話をしました。授業が楽しかったかそうでなかったのかは、どれくらい自分が積極的に関わったのかということと比例します。反対に、一番やりにくいのは……そう、無気力なクラスです。冷めて白けたクラスといってもいいでしょう。クラスがこの様になってしまうと授業は当然おもしろくありません。そして、当然、テスト前になっても、授業中の先生の説明は思い出せません。つまり、皆さんにとって良い授業は先生にとって良い授業なんだということになります。

今回の出会いが皆さんにとっても良い結果をもたらすようにして下さい。